

ここから(その2～)は、「たまくの計画」を策定するための基礎資料である、多摩区の現状、「地域の生活課題に関する調査」や、第6期計画の振り返りを掲載しています。

その 2

たまくを知る

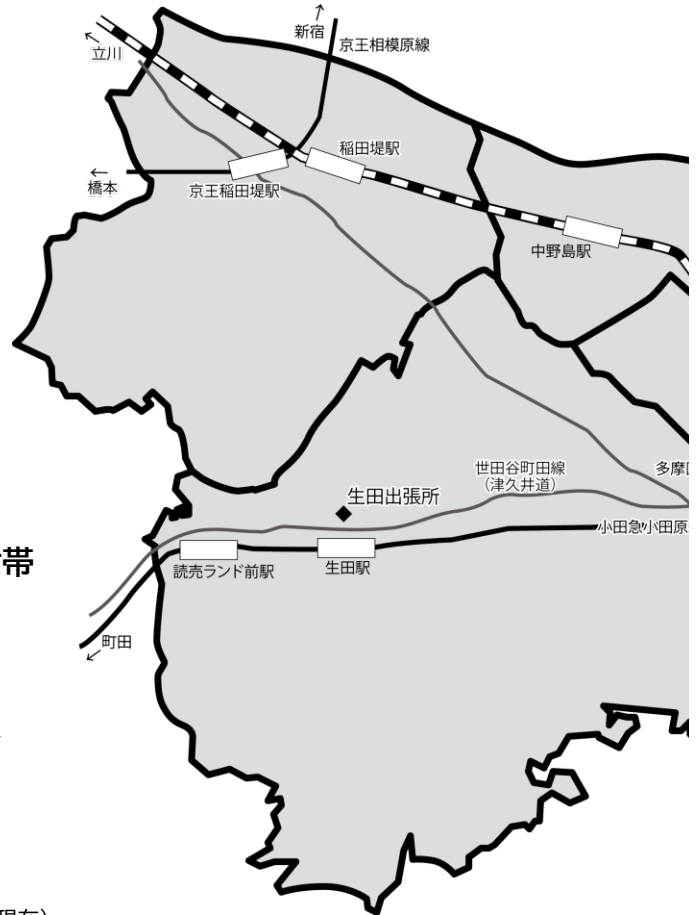
たまくを知る

イラスト

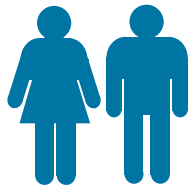
- 1 多摩区のプロフィール
- 2 統計データから見る多摩区
- 3 多摩区をもっと細かく見てみる(地区の概況)

1 多摩区のプロフィール

多摩区は川崎市の北西部に位置し、高津区・宮前区・麻生区、東京都の世田谷区・狛江市・調布市・稲城市と隣接しています。北部を多摩川が流れ、南部には多摩丘陵が広がっています。地形は、北部の多摩川沿いは平坦な土地が広がっている一方で、南部の丘陵地帯は起伏が激しくなっています。



多摩区基本データ



人口 **215,194** 人

世帯数 **115,308** 世帯

平均年齢 **43.9** 歳

男性 **109,288** 人

女性 **105,906** 人

昼夜間人口比率 **79.1%**

外国人住民人口 **4,868** 人

【資料】

人口・平均年齢：川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」(令和4年9月末日現在)

世帯数：川崎市統計情報「町丁別世帯数・人口」(令和4年9月末日現在)

外国人住民人口：川崎市統計情報「川崎市管区別年齢別外国人住民人口」(令和4年9月末日現在)

昼夜間人口比率：令和2年国勢調査(令和2年10月1日現在)

7区比較で読み解く多摩区

人口増減数(人) **2位**
(直近5年合計)

- 1 中原区 10,827
- 2 **多摩区 7,697**
- 3 幸区 5,584
- 4 宮前区 5,040
- 5 麻生区 3,501
- 6 高津区 3,045
- 7 川崎区 285

資料：川崎市統計情報「川崎市の人口動態」
(平成30年から令和4年の合計値)

出生率(%) **4位**

- 1 中原区 9.6
- 2 幸区 8.7
- 3 高津区 8.1
- 4 **多摩区 7.7**
- 5 宮前区 7.3
- 6 麻生区 6.6
- 7 川崎区 6.0

資料：令和2年度川崎市統計書
「出生・死亡・婚姻・離婚数の推移」
(令和3年1月から12月の出生率)

外国人住民人口(人) **5位**

- 1 川崎区 16,962
- 2 中原区 6,506
- 3 幸区 5,915
- 4 高津区 5,653
- 5 **多摩区 5,056**
- 6 宮前区 4,420
- 7 麻生区 3,280

資料：川崎市統計情報「川崎市管区別年齢別外国人住民人口」
(令和5年3月末日現在)

■多摩区のシンボルマーク

多摩区の頭文字「多」をモチーフに緑豊かな自然環境を表現する二羽の鳥にデザインされ、多摩区制20周年を記念して制定されました。自然との調和の中で、人間らしくのびのびと生活する区民と21世紀へ向け飛躍する多摩区を親しみやすく象徴しています。



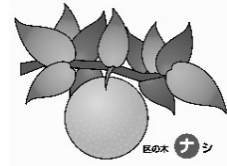
多摩区のシンボルマーク

■多摩区の区の木と区の花

昭和47年(1972年)に川崎市が政令指定都市に移行し、行政区として多摩区が誕生しました。平成8年(1996年)に区民からの公募により「ハナミズキ」「ナシ」が区の木、「モモ」「スマレ」が区の花に制定されました。



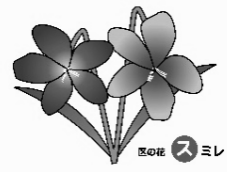
区の木 ハナミズキ



区の木 ナシ



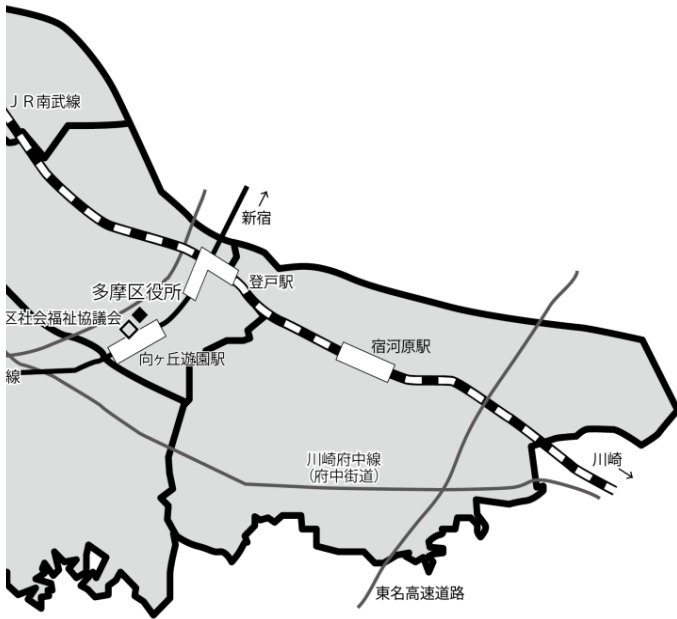
区の花 モモ



区の花 スマレ

■区域内の交通

世田谷町田線(津久井道)が区域の中央を東西に横断し、川崎府中線(府中街道)が南北に縦断しています。鉄道はJR南武線(稲田堤駅、中野島駅、登戸駅、宿河原駅)と小田急小田原線(読売ランド前駅、生田駅、向ヶ丘遊園駅、登戸駅)、京王相模原線(京王稲田堤駅)が立地し、都心へのアクセスが良好です。



たまくを知る

昼夜間人口比率(%) **6位**

- 1 川崎区 116.2
- 2 幸区 95.3
- 3 中原区 83.3
- 4 高津区 82.1
- 5 麻生区 81.3
- 6 多摩区 79.1
- 7 宮前区 74.5

資料: 令和2年国勢調査
(令和2年10月1日現在)

年少人口割合(%) (15歳未満人口) **6位**

- 1 宮前区 13.3
- 2 幸区 13.2
- 3 中原区 12.6
- 4 麻生区 12.4
- 5 高津区 12.2
- 6 多摩区 10.7
- 7 川崎区 10.3

資料: 川崎市統計情報
「町丁別年齢別人口」
(令和5年3月末日現在)

町内会・自治会加入率(%) **7位**

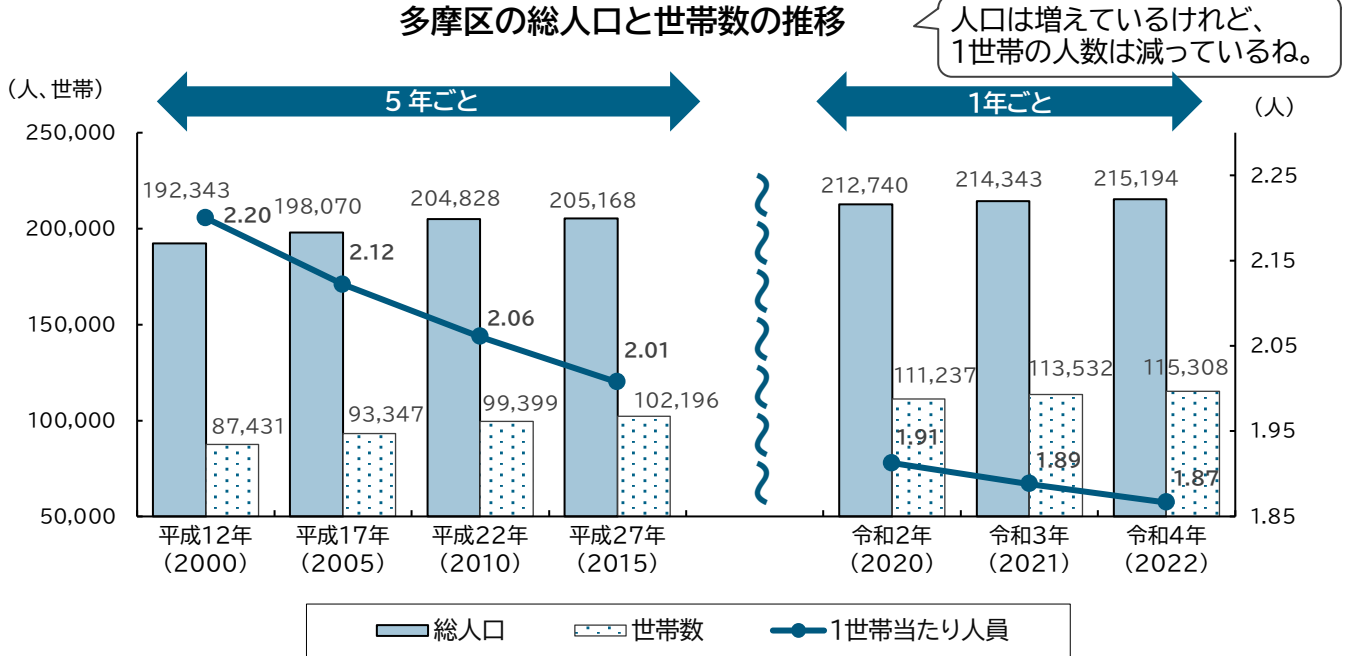
- 1 幸区 66.4
- 2 麻生区 61.3
- 3 中原区 61.2
- 4 宮前区 58.9
- 5 高津区 57.5
- 6 川崎区 52.1
- 7 多摩区 50.3

資料: 令和4年度川崎市統計書
「住民組織加入状況」
(令和4年4月1日現在)

2 統計データから見る多摩区

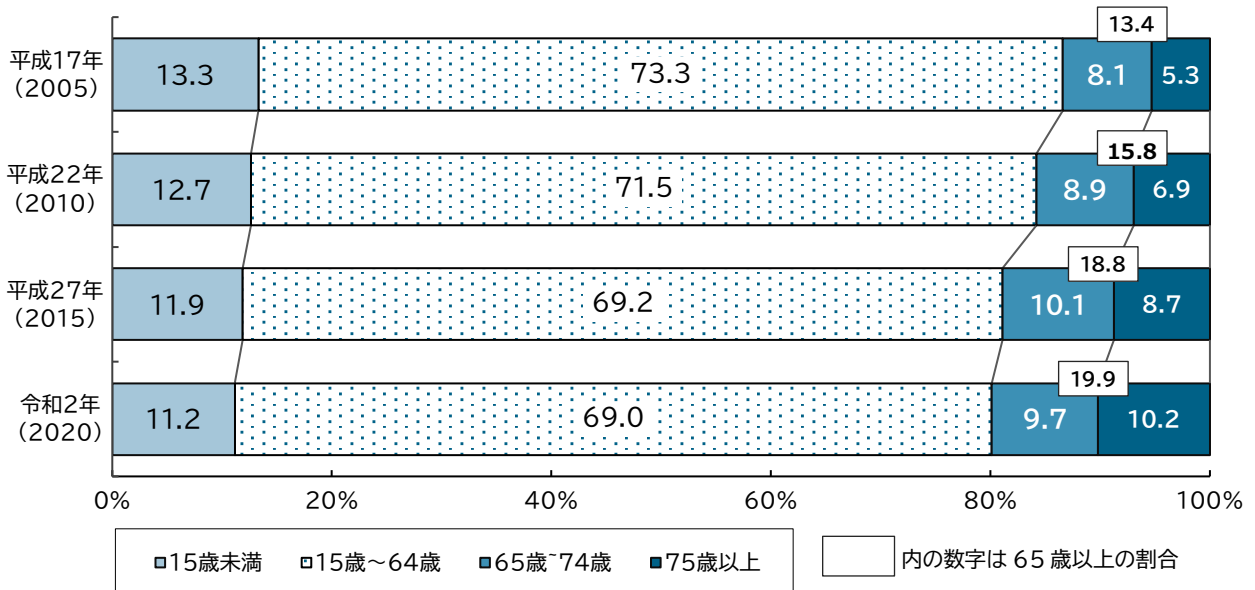
1 人口

1 人口・世帯数は増加傾向、1世帯当たりの人員は減少傾向



2 年少人口は減少し、高齢者人口の割合が増加傾向

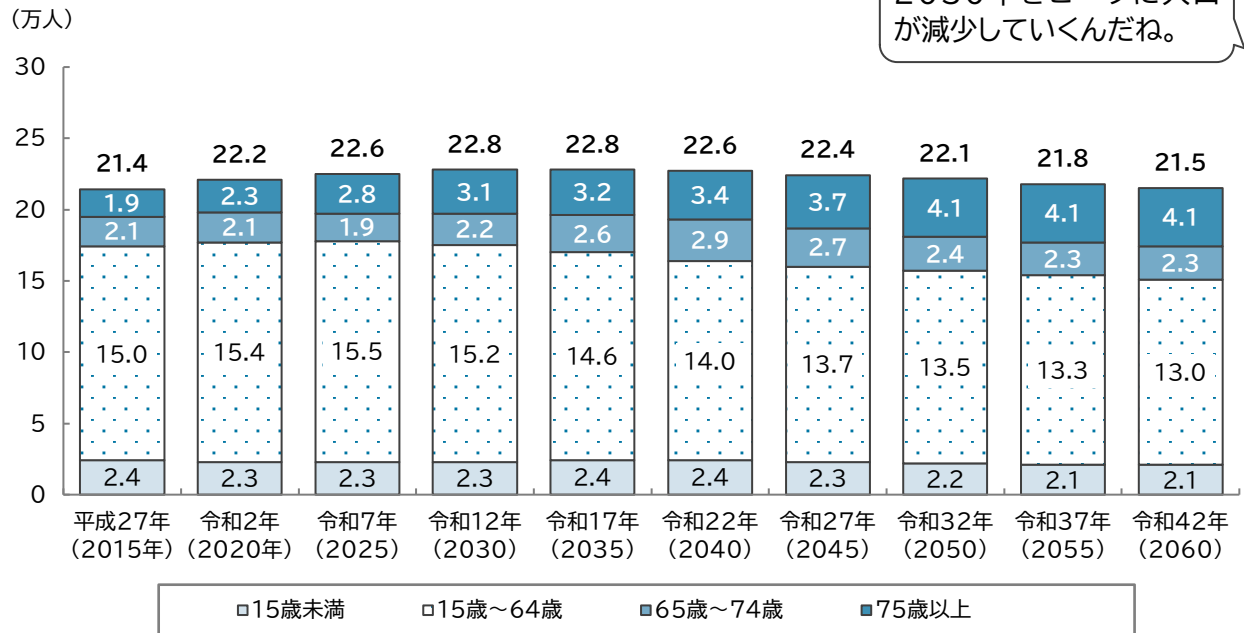
多摩区の年齢区分別人口割合の推移



高齢者の割合が増えているんだね。
今は5人に1人が65歳以上なんだね！！

3 総人口は2030年がピーク、75歳以上人口が大幅に増加

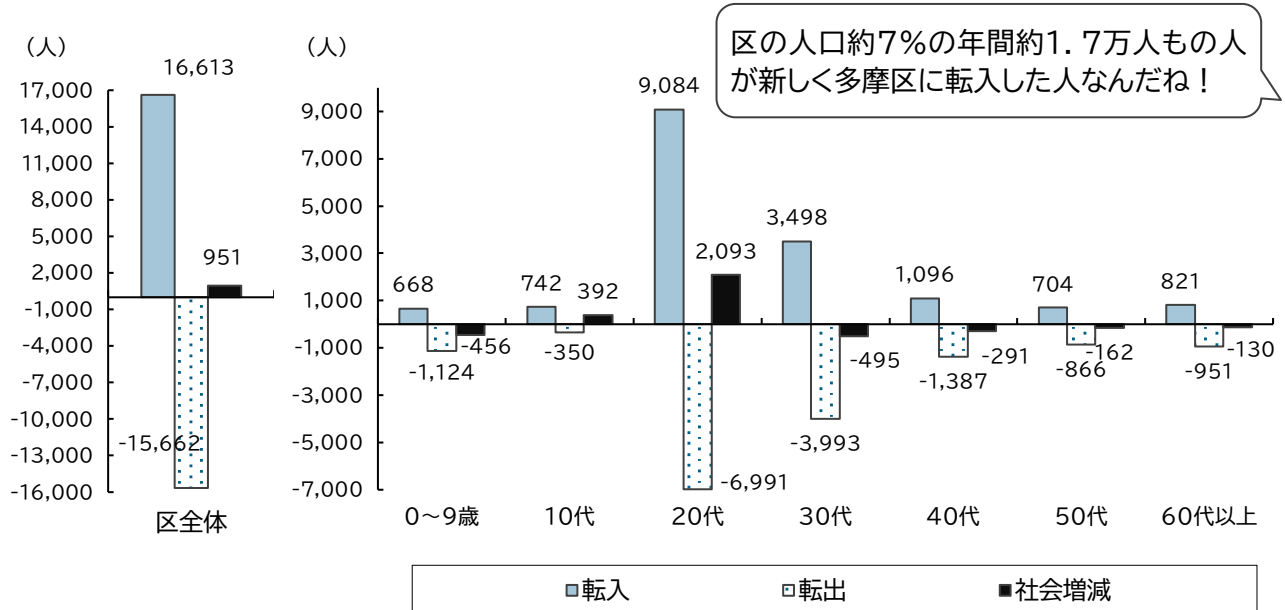
多摩区の年齢区分別将来人口推計



資料:「川崎市総合計画第3期実施計画の策定に向けた将来人口推計(更新版)」(各年10月1日現在)
令和4年2月 川崎市総務企画局

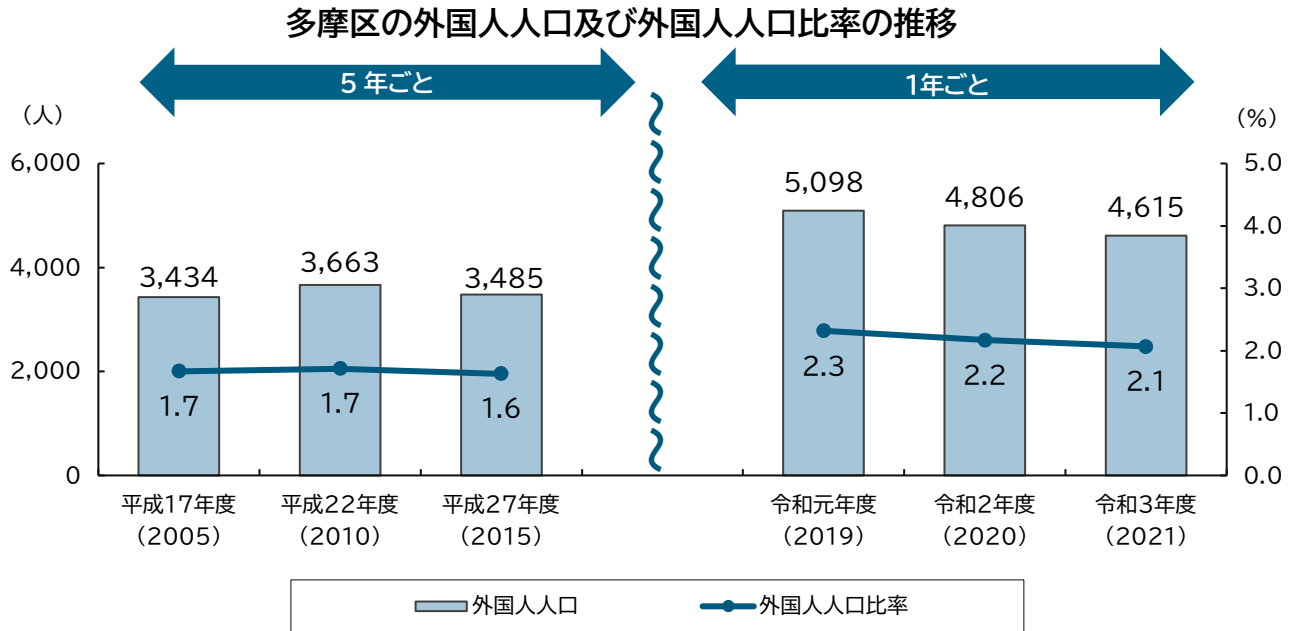
4 20代、30代を中心に転出入が多い

多摩区の転出入の状況



資料:川崎市統計情報「年齢5歳階級別移動人口」(令和3年10月～令和4年9月)

5 外国人人口は減少傾向

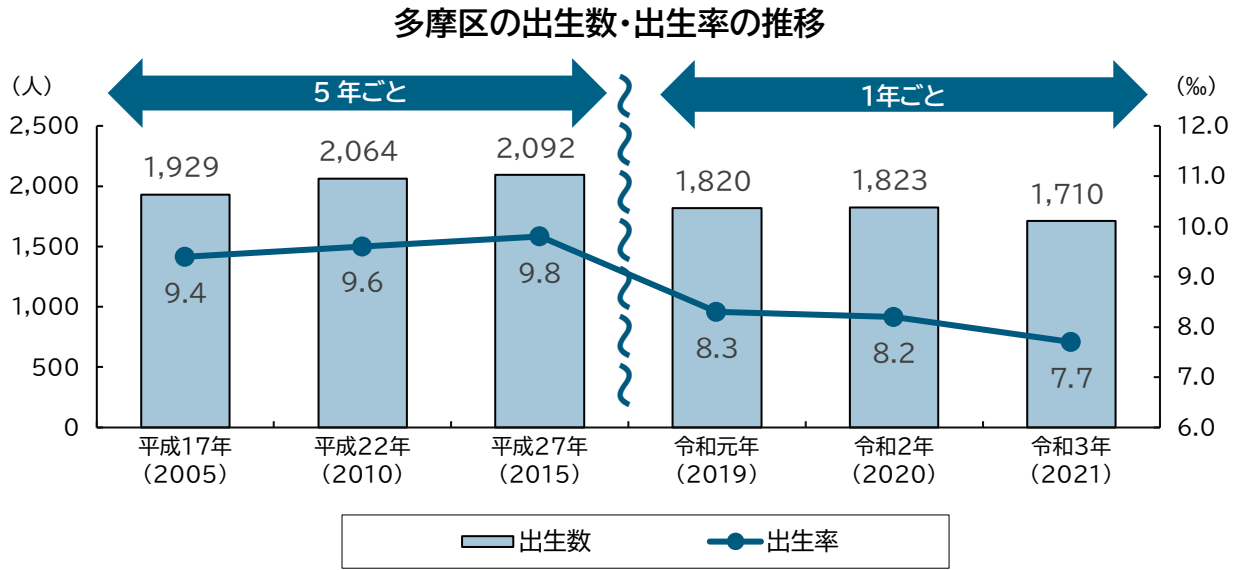


多文化共生のために、お互いの文化を知る必要があるね！

資料：川崎市統計書「外国人登録人口」
(各年度末日現在)

子どもの状況

6 出生率は平成27年から低下傾向



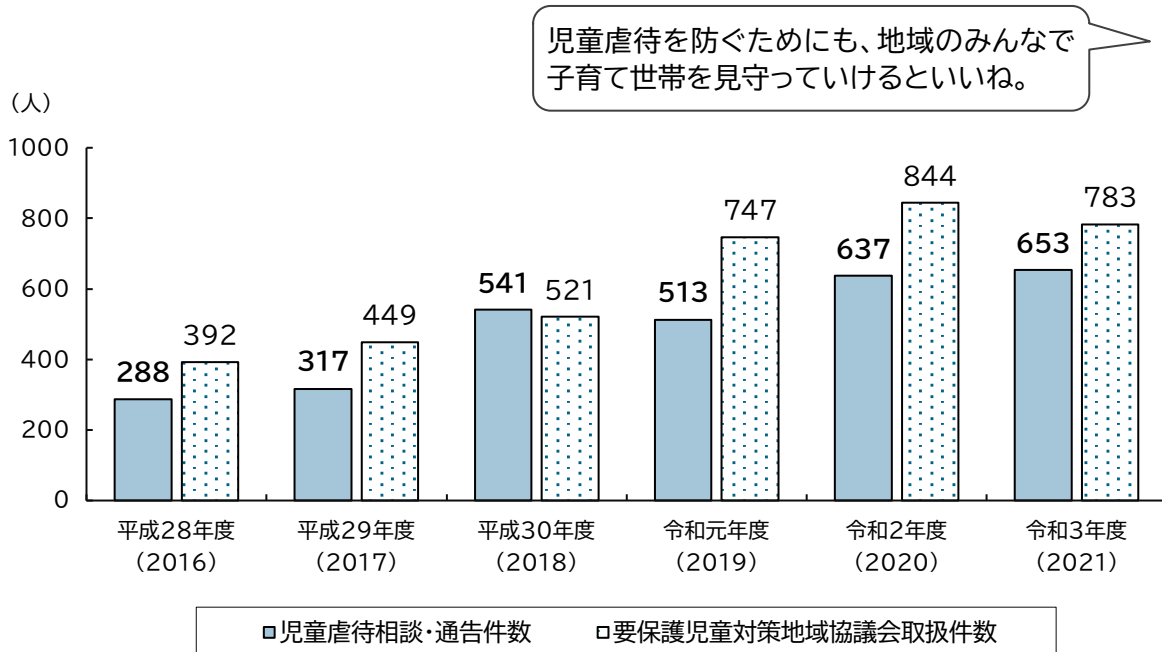
出生数も出生率も下がっているね。

資料:川崎市統計書(各年次)

たまくを知る

7 児童虐待相談・通告件数は増加傾向

多摩区の児童虐待相談・通告、要保護児童対策地域協議会取扱件数の推移



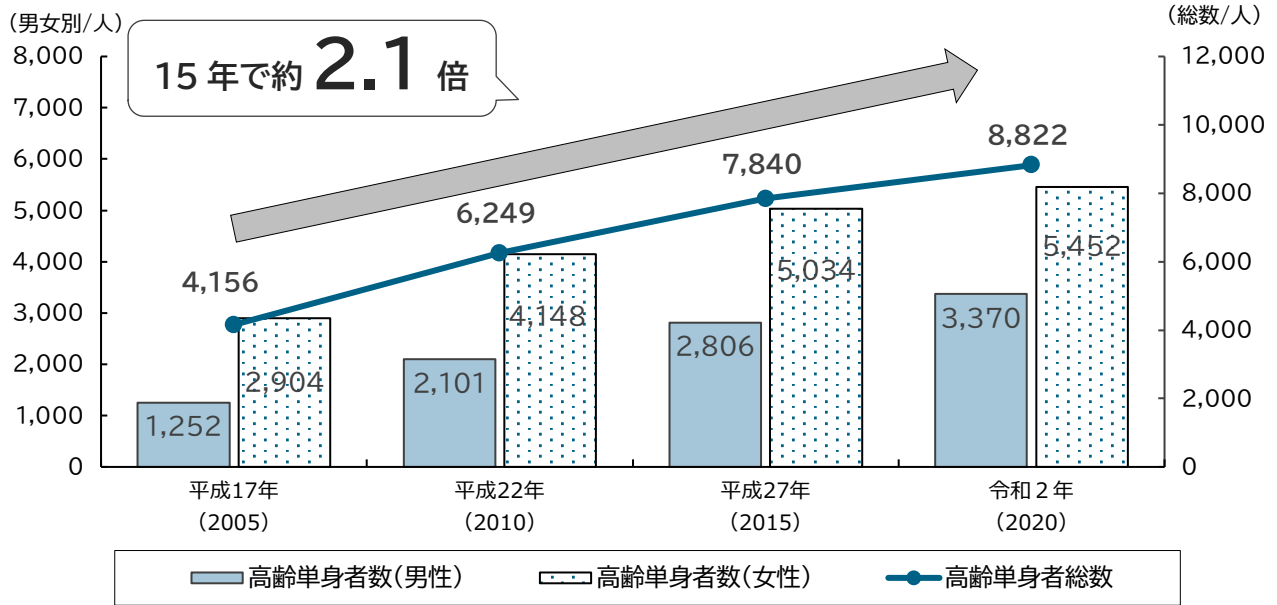
児童虐待を防ぐためにも、地域のみならず子育て世帯を見守っていいね。

資料:こども未来局「川崎市子どもを虐待から守る条例第21条に基づく年次報告書」(各年度末)

高齢者の状況

8 ひとり暮らし高齢者は男女とも増加傾向

多摩区のひとり暮らし高齢者数の推移

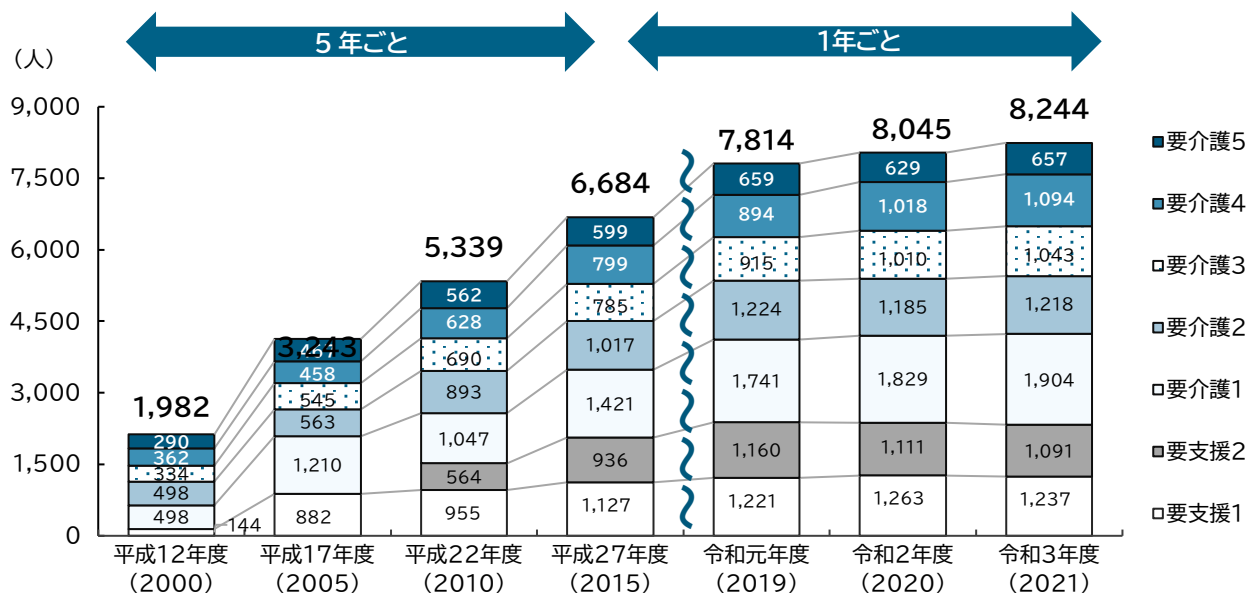


ひとり暮らしの高齢者が
増えているね。

資料:国勢調査(各年10月1日現在)

9 近年では特に要支援者、要介護1・2認定者が増加傾向

多摩区の要介護・要支援認定者数の推移



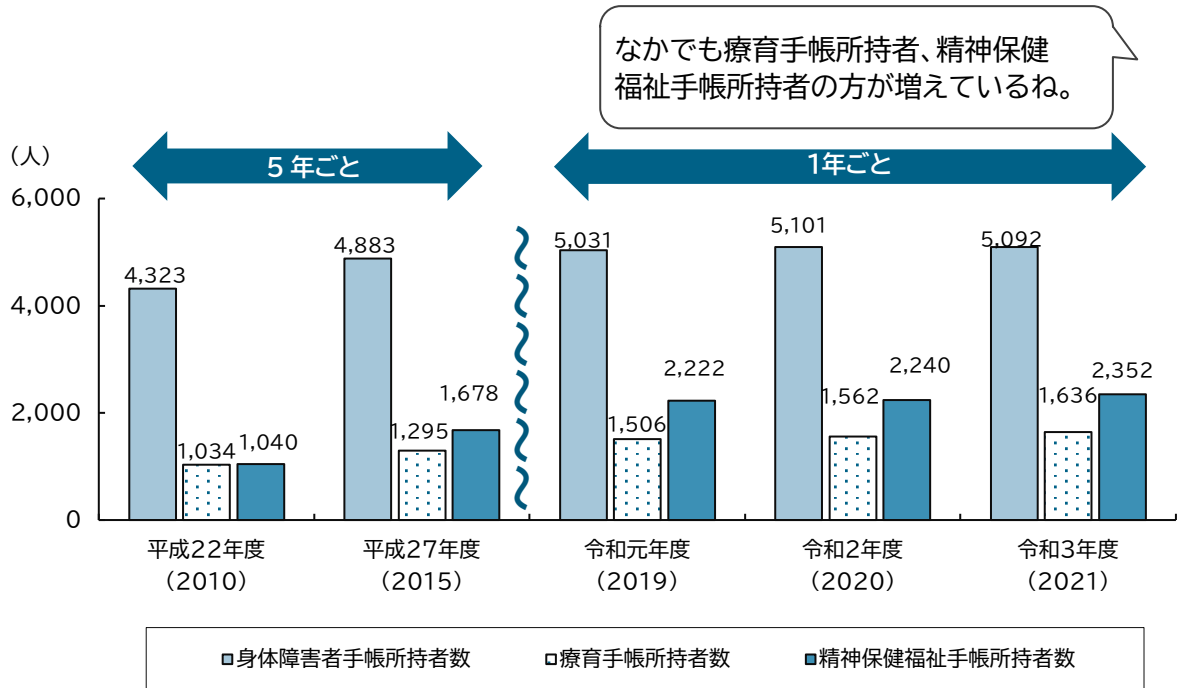
支援や介護の必要な方が
増えているね。

資料:川崎市統計書(各年度末現在。65歳以上)
※平成18年4月より「要支援」が「要支援1」に、「要介護1」が「要支援2」と「要介護1」に改められました

障がい者の状況

10 障害者手帳所持者数はいずれも微増傾向

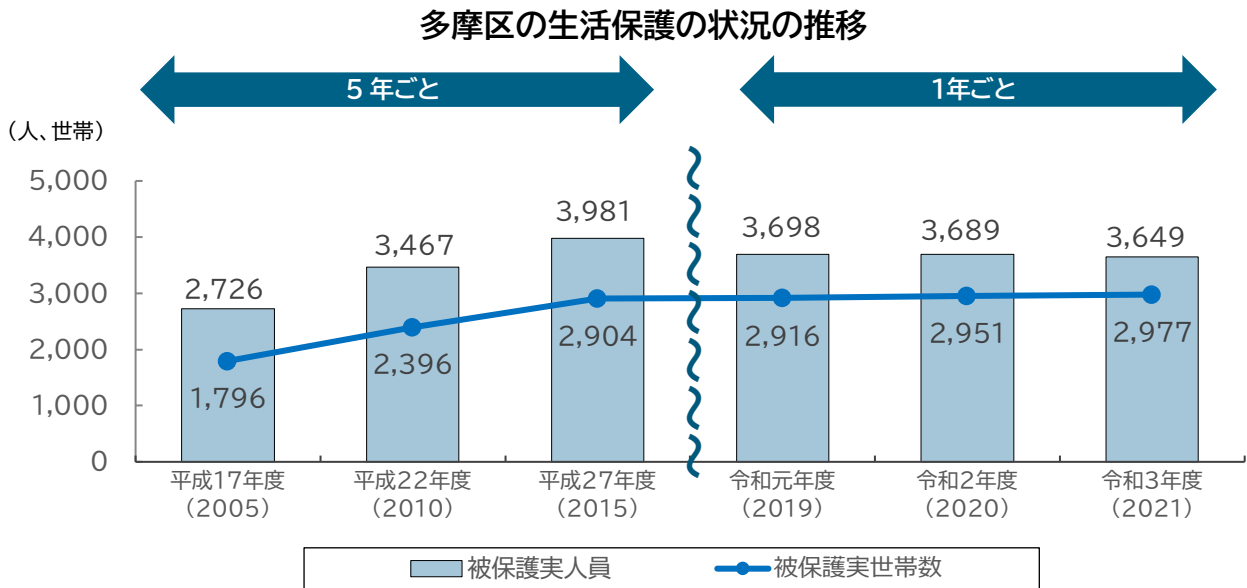
多摩区の障害者手帳所持者数の推移



資料：川崎市健康福祉年報(各年度末)

生活保護の状況

11 生活保護受給世帯数はやや減少傾向

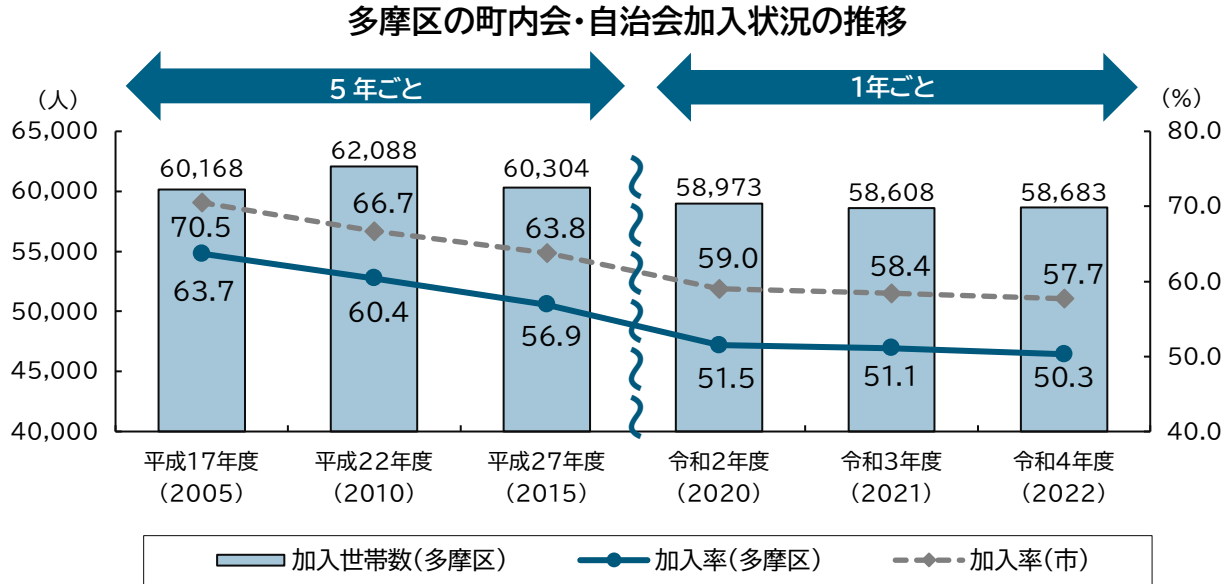


資料：川崎市統計書(各年度月平均。実人員には保護停止中を含む。)

生活保護を受けている人数は2015年までは増加して、その後は徐々に減ってきているね。

地域福祉の状況

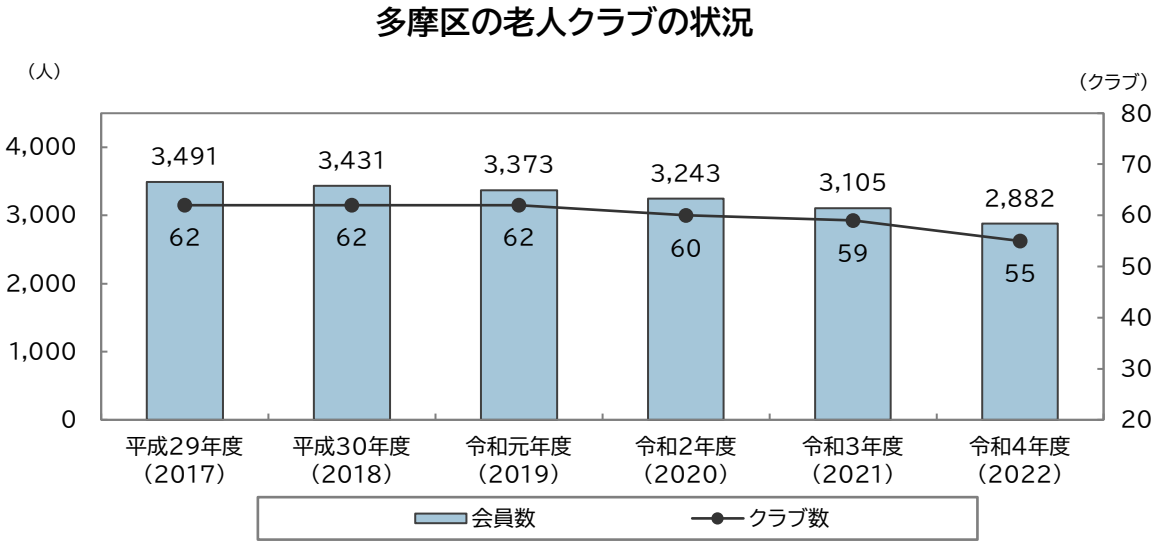
12 町内会・自治会加入率は市を下回り、低下傾向が続く



町内会・自治会加入世帯数、加入率は下がってきているんだね。

資料:川崎市統計書「住民組織加入状況」(各年度4月1日現在)

13 老人クラブ数も会員数も減少が続く



令和2年度からクラブ数が毎年減り続けているね。

資料:川崎市統計書(各年度4月1日現在)

たまくを知る

3 多摩区をもっと細かく見てみる(地区の概況)

川崎市では、地域包括ケアシステム構築に向けて、地区カルテ等を活用した地域マネジメントを一層推進するため、市内を44の圏域に分け「地域ケア圏域」を設定しました。

多摩区では、5つの地区(地域ケア圏域)に分け、地域福祉向上に向けた取組を推進しています。取組を推進していくうえで、人口などの統計データや地域資源、地域活動を地区ごとに整理し、その地区の特徴や課題等をまとめた「地区カルテ」を作成し、地域の課題を広く地域住民と共有し、課題解決に向けた取組を進めるためのツールとして活用しています。

皆さんの住んでいる地域がどのエリアになるのか確認し、どのようなまちをつくっていききたいか、共に考えていきましょう。



たまくを知る

5つの 地域ケア 圏域 (人口と町)

登戸	菅	中野島	稲田	生田
28,861人	44,274人	23,437人	42,999人	75,623人
和泉、登戸、登戸新町	菅、菅稲田堤、菅北浦、菅城下、菅仙谷、菅野戸呂、菅馬場	中野島、布田	宿河原、堰、長尾	生田、東生田、東三田、枅形、栗谷、寺尾台、長沢、西生田、三田、南生田

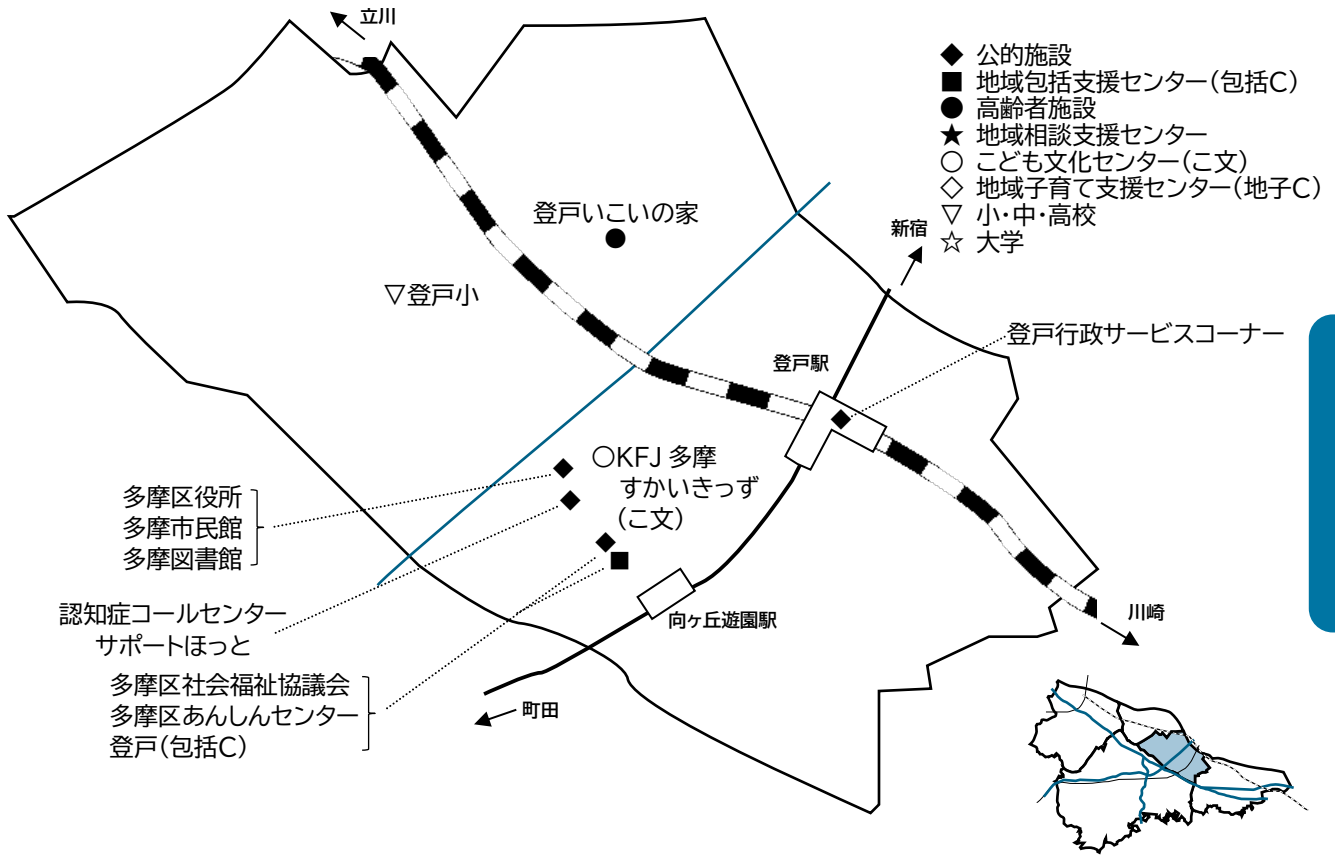
資料:川崎市統計情報「町丁別世帯数・人口」(令和4年9月末日現在)

登戸地区 地区内の町丁名：和泉、登戸、登戸新町

■ 地区データ、地域資源マップ

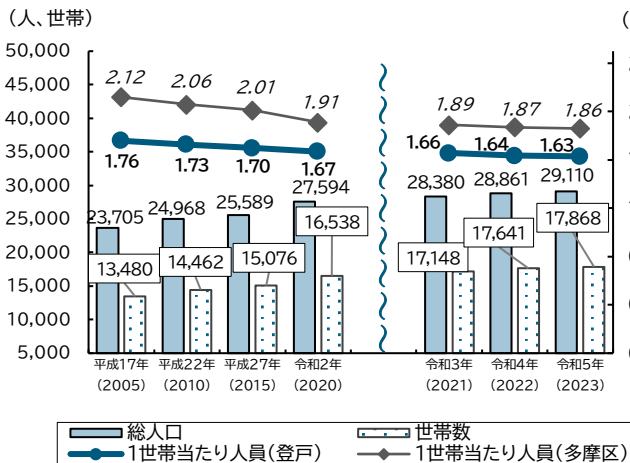
人口	28,861人	0~14歳人口	2,837人
世帯数	17,641世帯	15~64歳人口	22,001人
高齢化率(65歳以上)	13.9%	65歳以上人口	4,023人

(令和4年9月末現在)

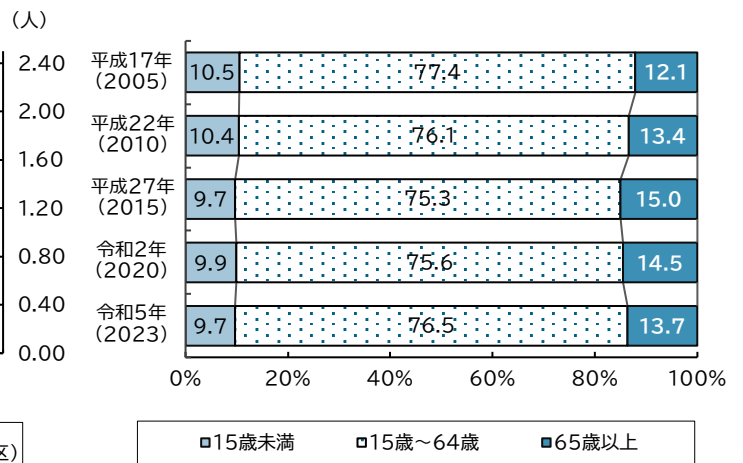


たまくを知る

登戸地区の総人口と世帯数の推移



年齢別人口割合の推移



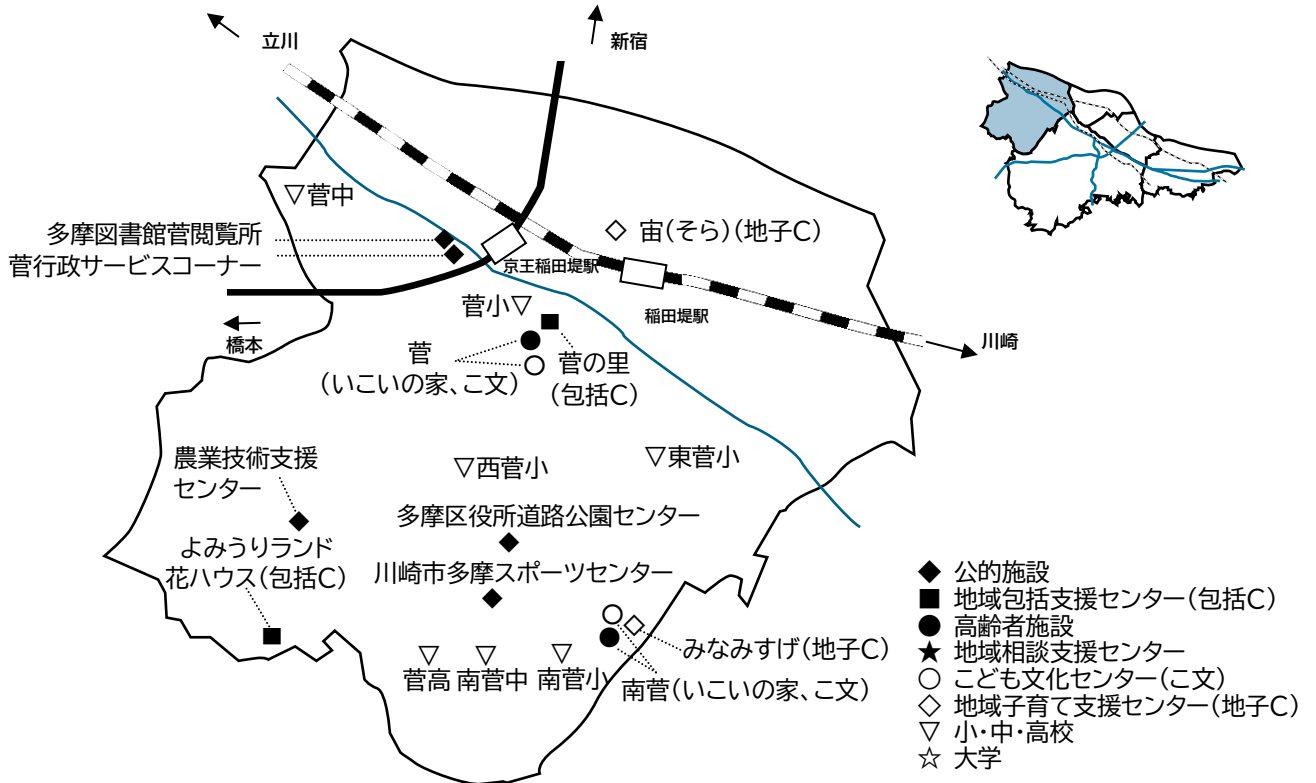
資料：川崎市統計情報「町丁別世帯数・人口」「町丁別年齢別人口」(各年9月末日現在、令和5年は3月末日現在)

菅地区 地区内の町丁名：菅1～6丁目、菅稲田堤1～3丁目、菅北浦1～5丁目、菅城下、菅仙谷1～4丁目、菅野戸呂、菅馬場1～4丁目

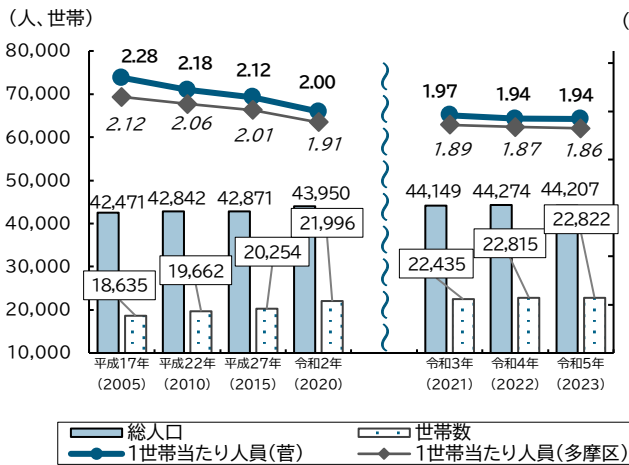
■ 地区データ、地域資源マップ

人口	44,274人	0～14歳人口	4,835人
世帯数	22,815世帯	15～64歳人口	30,640人
高齢化率(65歳以上)	19.9%	65歳以上人口	8,799人

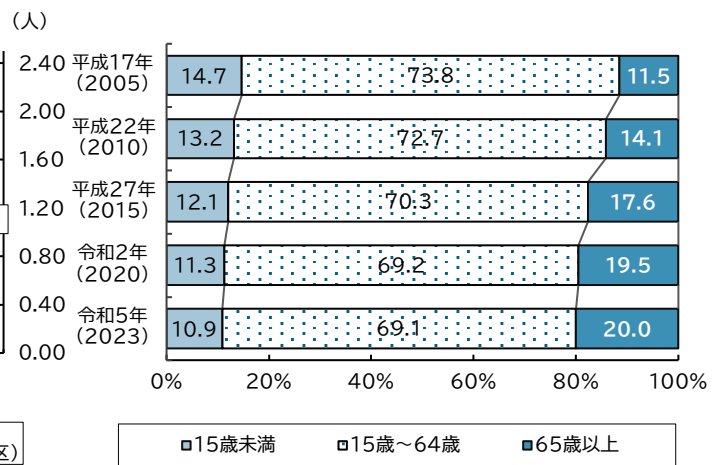
(令和4年9月末現在)



菅地区の総人口と世帯数の推移



年齢別人口割合の推移



資料：川崎市統計情報「町丁別世帯数・人口」「町丁別年齢別人口」(各年9月末日現在、令和5年は3月末日現在)

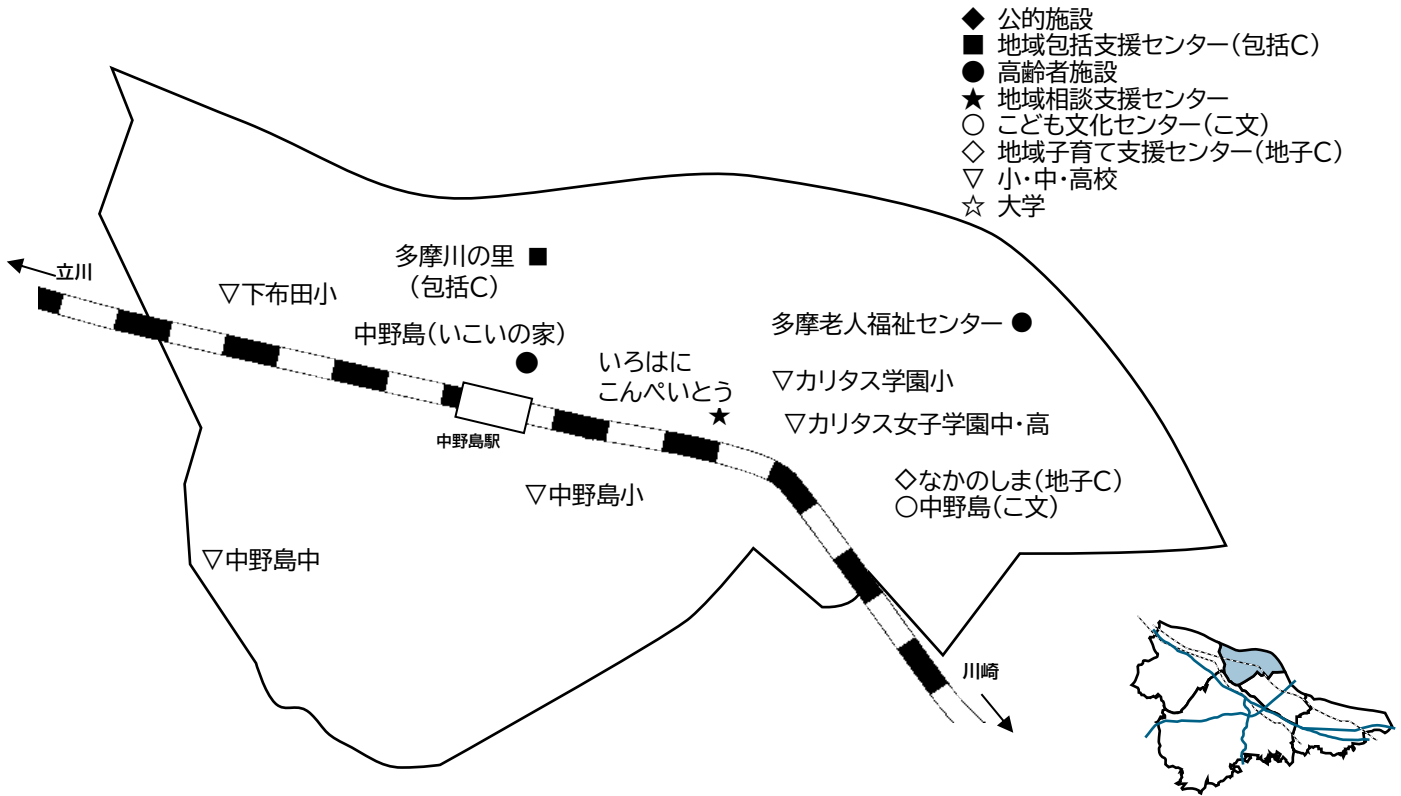
たまくを知る

中野島地区 地区内の町丁名：中野島、中野島1～6丁目、布田

■ 地区データ、地域資源マップ

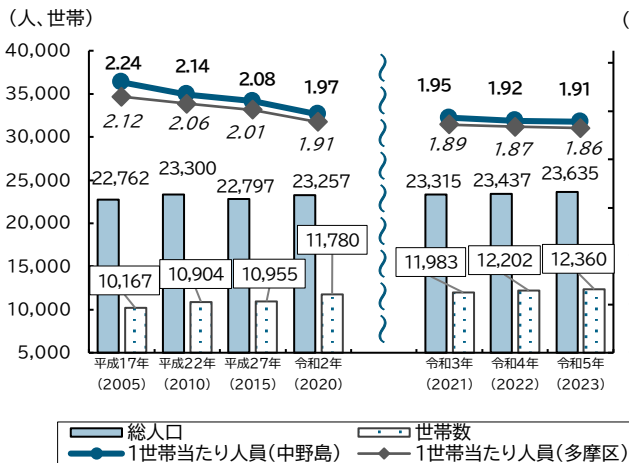
人口	23,437人	0～14歳人口	2,389人
世帯数	12,202世帯	15～64歳人口	15,592人
高齢化率(65歳以上)	23.3%	65歳以上人口	5,456人

(令和4年9月末現在)

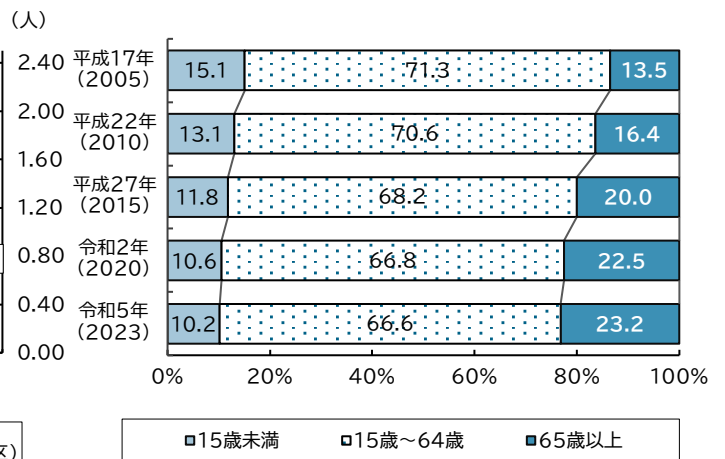


たまくを知る

中野島地区の総人口と世帯数の推移



年齢別人口割合の推移



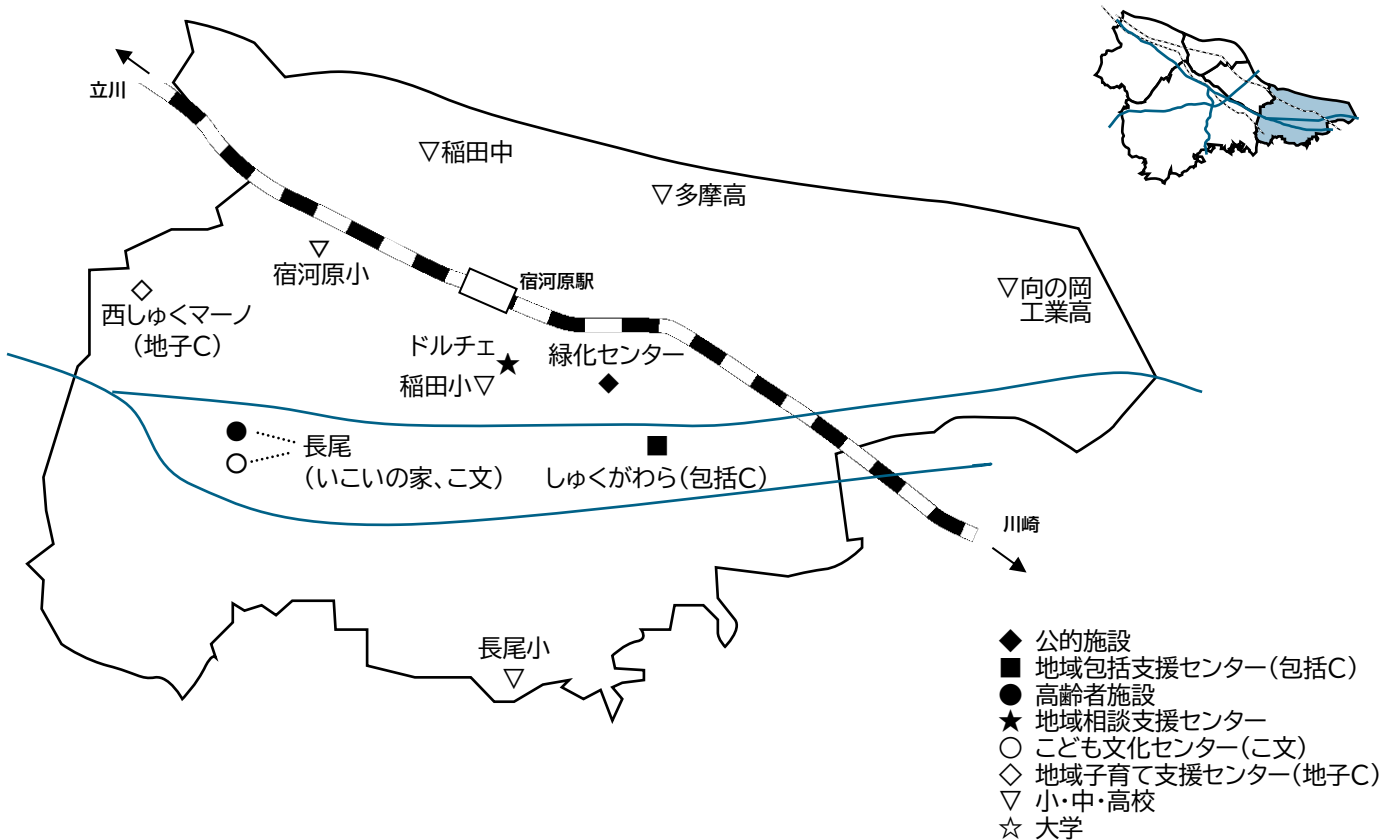
資料：川崎市統計情報「町丁別世帯数・人口」「町丁別年齢別人口」(各年9月末日現在、令和5年は3月末日現在)

稲田地区 地区内の町丁名：宿河原1～7丁目、堰1～3丁目、長尾1～7丁目

■ 地区データ、地域資源マップ

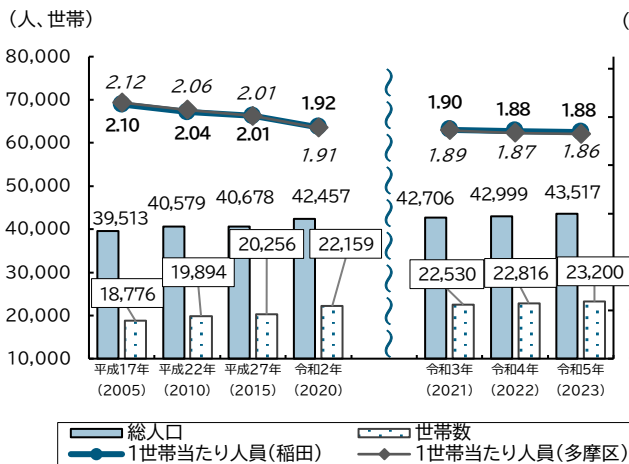
人口	42,999人	0～14歳人口	4,921人
世帯数	22,816世帯	15～64歳人口	29,809人
高齢化率(65歳以上)	19.2%	65歳以上人口	8,269人

(令和4年9月末現在)

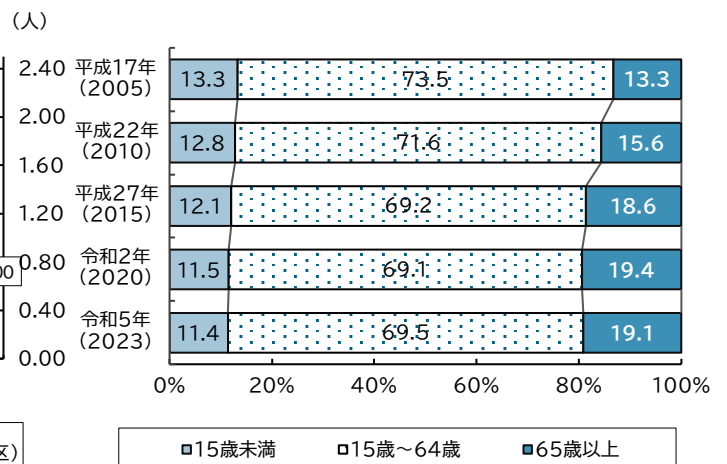


- ◆ 公的施設
- 地域包括支援センター(包括C)
- 高齢者施設
- ★ 地域相談支援センター
- こども文化センター(こ文)
- ◇ 地域子育て支援センター(地子C)
- ▽ 小・中・高校
- ☆ 大学

稲田地区の総人口と世帯数の推移



年齢別人口割合の推移



資料：川崎市統計情報「町丁別世帯数・人口」「町丁別年齢別人口」(各年9月末日現在、令和5年は3月末日現在)

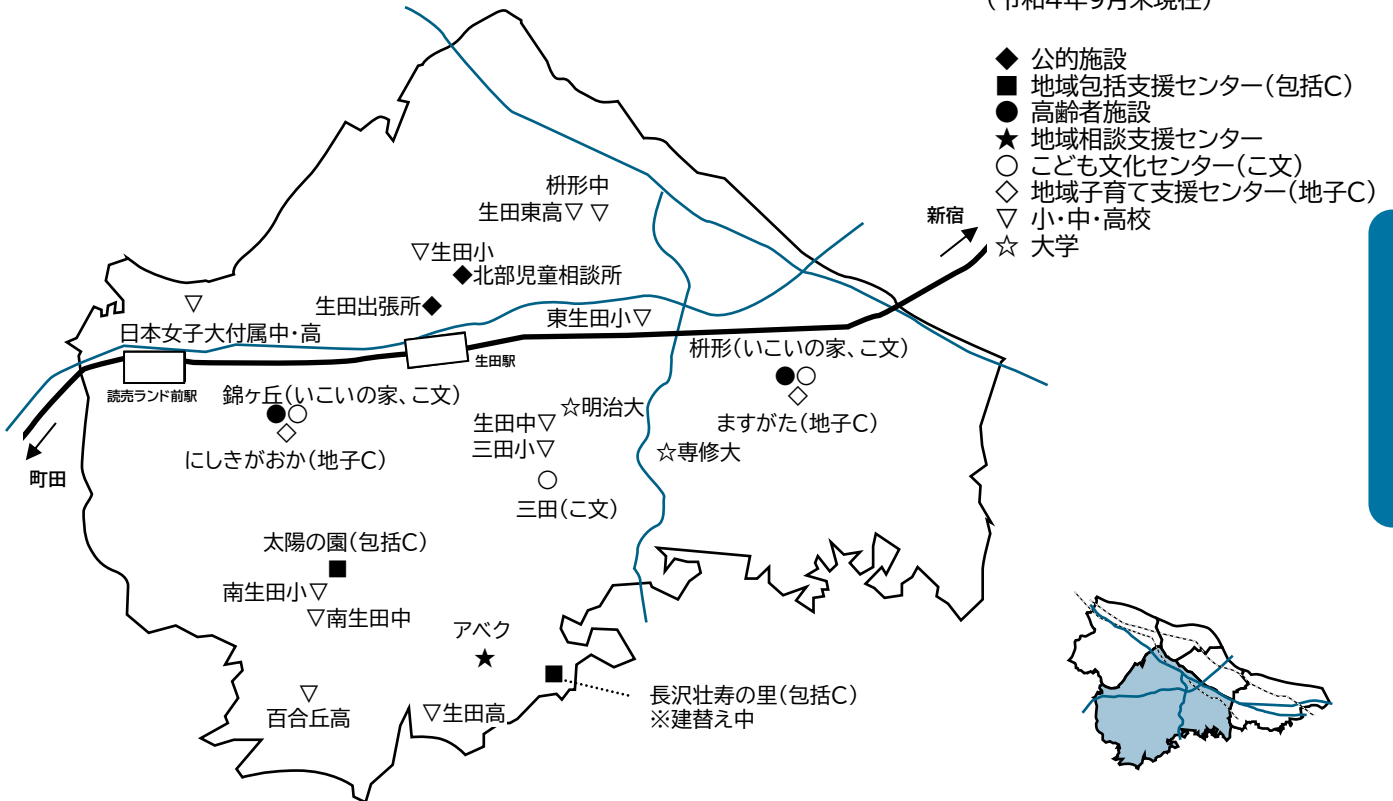
たまくを知る

生田地区 地区内の町丁名 : 生田1~8丁目、東生田1~4丁目、東三田1~3丁目
 柘形1~7丁目、栗谷1~4丁目、寺尾台1~2丁目、
 長沢1~4丁目、西生田1~5丁目、三田1~5丁目、
 南生田1~8丁目

■ 地区データ、地域資源マップ

人口	75,623人	0~14歳人口	8,298人
世帯数	39,834世帯	15~64歳人口	51,078人
高齢化率(65歳以上)	21.5%	65歳以上人口	16,247人

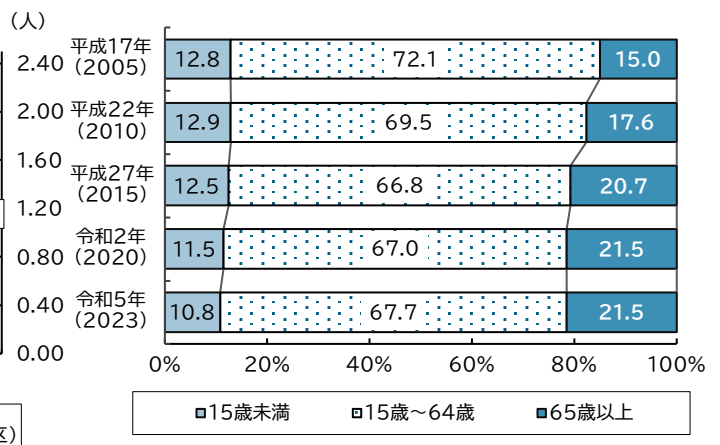
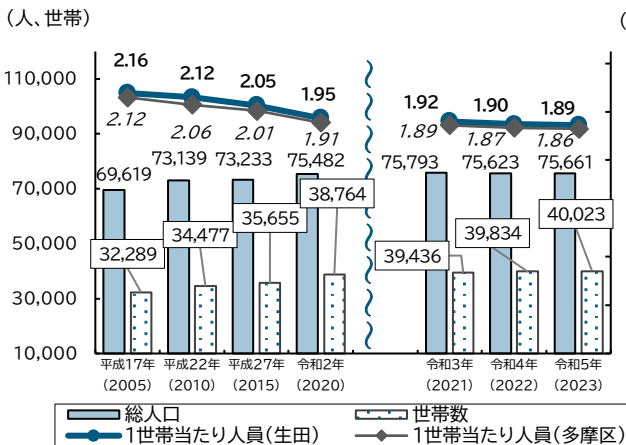
(令和4年9月末現在)



たまくを知る

生田地区の総人口と世帯数の推移

年齢別人口割合の推移



資料: 川崎市統計情報「町丁別世帯数・人口」「町丁別年齢別人口」
 (各年9月末日現在、令和5年は3月末日現在)